

# 平成 25 年度 事業 報告

## 概 況

平成 25 年度の当協会の事業は、公益社団法人日本食品衛生協会の支援及び関係当局の指導のもと地区食品衛生協会（正会員）と協働して事業計画に基づく各種事業を実施して参りました。

## I 組織等に関する事項

### 1. 組織構成

#### (1) 役員数

理 事 15 名	<div style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</div>	代表理事（会 長）	1 名
		業務執行理事（副会長ほか）	5 名
		理事	9 名

監 事 2 名

(2) 正会員数（地区食品衛生協会） 9 名

(3) 会員数等（平成 24 年 12 月 31 日現在）

会員数 9,747 名（自販機会員 59 名）

施設数 14,164 施設（自販機 1,317 施設）

### 2. 会議等の開催について

#### (1) 総会、理事会、会長・副会長会議の開催

	会議名	開催日・会場	内 容
1	総会	平成 25 年 5 月 28 日 ホテル白萩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 年度事業報告及び決算について</li> <li>・ 役員の一部補選について</li> <li>・ 25 年度事業計画、収支予算について</li> </ul>
2	理事会	平成 25 年 4 月 24 日 多賀城分庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 年度事業報告及び決算等総会提出議案について</li> <li>・ 社員総会の招集について</li> </ul>
		平成 25 年 5 月 28 日 ホテル白萩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専務理事の選任について</li> </ul>
		平成 25 年 11 月 1 日 多賀城分庁舎会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 25 年度事業の中間報告</li> <li>・ 任期満了に伴う役員改選について</li> <li>・ 食の安心・安全・五星事業検討会報告</li> </ul>
		平成 26 年 3 月 14 日 多賀城分庁舎会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 26 年度事業計画(案)、収支予算(案)について</li> <li>・ 資金調達及び設備投資の見込み</li> </ul>
3	会長・副会長会議	平成 25 年 4 月 24 日 多賀城分庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大臣表彰者選考について</li> </ul>
		平成 25 年 7 月 5 日 事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日食協会長・理事長表彰者選考について</li> </ul>

	平成 25 年 9 月 27 日 事務室	・食品従事者の検便並びに食品の自主検査について
	平成 25 年 10 月 11 日 事務室	・宮城県知事、会長表彰者の選考について ・任期満了に伴う役員改選の事務処理について
	平成 25 年 12 月 10 日 事務室	・任期満了に伴う役員改選（案）について ・食品従事者の検便並びに食品の自主検査契約（案）について

## (2) 専門部会の開催

当協会が実施する各種事業の展開と円滑な運営を図るため、「指導・普及事業部会」、「福祉事業部会」、「総務・組織部会」の3部会を開催しました。

部会名	開催日・会場	内 容
指導・普及事業部会	平成 25 年 7 月 17 日 多賀城分庁舎会議室	・食品衛生指導員活動について ・食品指導員全国研修会について ・食中毒予防月間及び食品衛生月間の事業について
福祉事業部会	平成 25 年 7 月 17 日 多賀城分庁舎会議室	・各種共済の各支部目標件数について ・各種共済の加入促進について ・「あんしんフード君」制度説明会について
総務・組織部会	平成 25 年 9 月 25 日 県協会事務室	・宮城県食品衛生指導員大会について ・食品衛生賠償共済推進会議及び役員等研修会について

## (3) 事務職員会議及び役員合同研修会の開催

- ① 平成 25 年 7 月 31 日（水）宮城県多賀城分庁舎会議室 事務職員業務打合せ会議
- ② 平成 26 年 2 月 3 日～4 日 松島センチュリーホテル 役員及び事務職員合同研修会

## (4) 5つ星事業検討会の開催

- ① 平成 25 年 7 月 17 日（水）宮城県多賀城分庁舎会議室

## (5) 公益社団法人日本食品衛生協会の会議等への参加

	会議名	年月日	場所	内 容
1	(公社)日食協 全国支部長会議	平成 25 年 4 月 12 日	東京都 (公社)日食協	・理事会報告について
2	(公社)日食協 決算理事会	平成 25 年 5 月 24 日	東京都 (公社)日食協	・事業報告について ・決算報告について
3	(公社)日食協 定時総会	平成 25 年 6 月 21 日	東京都 (公社)日食協	・平成 24 年度事業報告について ・平成 24 年度計算書類承認について ・平成 25 年度事業計画について ・役員の一部補選について

4	(公社)日食協 全国支部長会議	平成 25 年 10 月 24 日	東京都 (公社)日食協	・平成 25 年度事業の進捗状況について
5	(公社)日食協 全国支部長会議	平成 26 年 3 月 20 日	東京都 (公社)日食協	・平成 26 年度事業計画について

(6) 北海道・東北ブロック連絡協議会及びブロック大会への参加

① 北海道・東北ブロック連絡協議会

開催日時	平成 25 年 7 月 10 日 (水) ~11 日(木)
開催場所	福島県 磐梯熱海温泉「四季彩一力」
出席者数	3 名

② 北海道・東北ブロック大会

開催日時	平成 25 年 7 月 11 日 (木) ~12 日(金)
開催場所	福島県 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」
出席者数	29 名

③ 食品衛生指導員全国大会

開催日時	平成 25 年 10 月 24 日 (木)
開催場所	東京都 (ヤクルトホール)
出席者数	4 名
理事長表彰者	7 名

④ 食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式

開催日時	平成 25 年 10 月 25 日 (金)
開催場所	東京日本橋浜町「明治座」
出席者数	16 名
大臣表彰者	功労者 3 名、優良施設 2 施設
会長表彰者	功労者 6 名、優良施設 2 施設

⑤ 北海道・東北ブロック連絡協議会 三部会長会議

開催日時	平成 25 年 10 月 3 日 (木) ~4 日(金)
開催場所	岩手県 渡り温泉「ホテルさつき」
出席者数	4 名

II 事業活動の内容

事業計画に基づく各事業の執行状況は次のとおりです。事業内容は別紙資料のとおりです。

1. 食品衛生に関する自主衛生管理推進事業

県費補助金 (自主活動育成事業) 962,000 円及び公益社団法人日本食品衛生協会食品衛生

指導員活動特別補助金（食品衛生指導強化費）507,440 円の交付を受け、次の事業を行いました。

(1) 食品衛生指導員活動支援事業（3 ページ別表 3）

食品衛生指導員 760 名に指導員活動に要する食品衛生指導票 790 部を作成し配布しました。地区食品衛生協会は、公益社団法人日本食品衛生協会が策定した重点指導項目及び当協会の指導項目に基づいて、食品衛生指導票を活用し営業施設の巡回指導を行いました。

1) 重点指導項目

- 油断大敵!!食中毒予防は調理者自身の衛生管理から  
(指導区分：③食品取扱者の衛生管理（清潔保持と健康管理）)
- お店を守るのは自主衛生管理票の記録から  
(指導区分：⑦自主管理票の記録状況の確認)

2) 巡回指導項目の徹底

管理運営基準の周知・遵守の徹底、自主的な衛生管理の確立の推進、食品営業賠償共済（あんしんフード君を含む）など各種共済の加入促進、食品営業者検便・食品衛生検査の徹底及び月刊「食と健康」の購読の推進等を行いました。

(2) 食品衛生指導員養成講習会（5 ページ 別表 4）

食品衛生指導員活動を継続的に行うため、公益社団法人日本食品衛生協会が制定する食品衛生指導員制度に係る規程により養成講習会実施の承認を得て開催しました。平成 26 年 2 月 21 日宮城県大河原合同庁舎、2 月 26 日宮城県多賀城分庁舎、3 月 5 日宮城県石巻合同庁舎、3 月 6 日宮城県大崎合同庁舎及び宮城県気仙沼保健所、計 5 か所において宮城県保健所及び公益社団法人宮城県食品衛生協会が講師として養成講習会を行い食品衛生指導員 60 名に修了書を交付しました。

(3) 第 50 回宮城県食品衛生指導員大会の開催（5 ページ 別表 5）

食品衛生指導員、食品衛生協会役員、一般県民等 93 名の参加のもとに、食品衛生功労者並びに食品衛生優良施設の表彰、食品衛生指導員による体験発表及び公益社団法人日本食品衛生協会を講師とした食品衛生講演会の 3 部構成からなる大会を開催しました。大会の内容は会報「みやぎ食品衛生」及び協会ホームページに掲載して広報しました。また、大会終了後、受賞者の栄を讃えて、受賞者祝賀会を開催しました。

(4) 食品衛生指導員研修会等の開催（6 ページ 別表 6）

食品衛生指導員の資質及び食品衛生知識の向上と指導技術の研鑽を目的に各地区食品衛生協会で実施しました。また、公益社団法人日本食品衛生協会が開催する食品衛生指導員全国研修会に指導員 4 名を派遣しました。

2. 食品衛生責任者講習会の実施事業（7 ページ 別表 7）

宮城県食品衛生法施行規則並びに食品衛生法施行条例の規定に基づき知事から食品衛生責任者講習会実施の指定を受けて養成講習会、実務講習会を開催しました。実施にあたって講習会の開催に係る事務等を各地区食品衛生協会に委託するとともに 5 名の講師（行政の講師を除く。）と講習日程、内容、時間等について打合せ会議を行いました。

- (1) 養成講習会 18回実施、受講者 1,234名 養成講習会受講免除者 175名
- (2) 実務講習会 36回実施、受講者 1,645名

### 3. 食品衛生知識の普及啓発事業

#### (1) 食品衛生推進員活動事業 (8ページ 別表8)

宮城県から食品衛生推進員委託業務事業委託費 2,026,248円により食品衛生推進員活動事業を受託し、知事の委嘱を受けた 98名の食品衛生推進員が各地区食品衛生協会において食品衛生責任者講習会の開催時や食品営業許可更新受付時などに相談窓口を設置し、食品衛生に関する相談・助言、食中毒予防等の食品衛生知識の啓発等を行いました。食品衛生推進員活動に要する費用については、各地区食品衛生協会の活動実績に基づき委託費から所要額を配分しました。

また、最新の食品衛生に関する知識の習得するため、6月22日に宮城県多賀城分庁舎及び6月25日に宮城県大崎合同庁舎において宮城県食と暮らしの安全推進課を講師に「HACCP システムによる衛生管理について」、宮城県保健環境センター微生物部を講師に「食中毒を予防するために」及び公益社団法人宮城県食品衛生協会を講師に「公益法人移行と事業認定」について研修を行い食品衛生推進員 58名が参加しました。

#### (2) 食中毒予防月間事業 (11ページ 別表9)

細菌性食中毒が増加する時期を前に、食品営業者及び家庭からの食中毒等食品の事故の発生を防止するために設定された食中毒予防月間(6月15日から7月14日)に合わせて、次の事業を行いました。

##### 1) 食品衛生知識の普及啓発

食中毒の防止を内容とした食品等事業者及び消費者向けのパンフレット 6,000部を作成し、宮城県保健所又は各地区食品衛生協会の窓口や食中毒予防キャンペーンの会場で食品関係者をはじめ多くの県民の方に配布しました。

##### 2) 食中毒予防キャンペーンの実施

各地区食品衛生協会において食品衛生指導員を中心に食品衛生推進員ほか、総勢 194名が朝市やスーパーマーケット等 13か所、また、市内の主要道路において食中毒防止キャラバンを行い食中毒防止パンフレット、食中毒予防啓発用うちわ等を配布して食品等事業者や県民、延 4,890名に対して食中毒予防を呼びかけました。また、食中毒予防キャンペーンの実施計画及び実施結果については、協会ホームページに掲載して広く食中毒防止の普及啓発を行いました。

##### 3) 食品衛生指導員による営業施設の巡回指導の実施

自主衛生管理活動として、食中毒が多発する時期を中心に食品等事業者の施設を巡回し、食品衛生上の管理運営が適正に行われるよう助言指導を行いました。

##### 4) 厚生労働省・各都道府県が主催する「食品衛生月間(8月)」に協賛し、啓発用ポスターを掲示し、広く県民に食中毒予防を広報しました。

#### (3) 食品衛生情報の提供

- 1) 食中毒防止情報や最新の食品衛生に関する情報を協会ホームページに掲載しました。
- 2) 会報「みやぎ食品衛生」第90号(8月発行)及び91号(1月発行)を年2回、各9,000部発行しました。発行にあたっては、7月17日に編集委員会を開催し、編集方針及び内容を検討しました。なお、会報は公益社団法人日本食品衛生協会をはじめ各県協会、また地区食品衛生協会を通じて食品関係団体、食品等事業者に配布するとともに協会ホームページに掲載して広く県民に食品衛生関係情報を提供しました。
- 3) 6月21日付で宮城県から魚介類による「腸炎ビブリオ食中毒注意報」が発令されたので各地区食品衛生協会を通じて食品関係団体、食品等事業者に周知を図ったほか、協会ホームページに掲載して広く県民に注意を呼びかけました。
- 4) 「ノロウイルス食中毒の予防と対策」講習会の開催  
公益社団法人日本食品衛生協会の「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業として11月22日ホテル白萩(仙台市)において「ノロウイルス食中毒の予防と対策」について93名の参加のもと講演会を開催しました。また、12月2日に仙台市泉文化創造センターにおいて「ノロウイルス食中毒の予防と対策」講習会を公益社団法人日本食品衛生協会と共催して開催し、食品等事業者をはじめ学校給食従事者や宮城県社会福祉協議会等の関係団体、宮城県、仙台市、保健所、県教育庁、市町村教育委員会など329名が参加しました。

(4) 月刊「食と健康」等刊行物の購読の推進(12ページ 別表10)

月刊「食と健康」は食品衛生に関する唯一の専門誌であるので、食品衛生指導員や食品衛生責任者に購読の推進を図りました。

4. 食品従事者の検便並びに食品の自主検査事業(12ページ 別表11)

食品衛生協会は食品従事者の検便並びに食品の自主検査の実施計画を作成して食品を取扱う食品等事業者に対して通知並びに協会ホームページに掲載して検査を奨励しました。また、検体の受付事務を行い提携する検査機関に送付して検便38,111件、食品の自主検査2,801件数を実施しました。また、公益社団法人日本食品衛生協会と業務委託を締結し、食品中の放射性物質検査2件実施しました。

5. 宮城県収入証紙売りさばき事業(13ページ 別表12)

宮城県の収入証紙売りさばき人の指定を受け、各地区食品衛生協会において収入証紙の売りさばきを行いました。

6. 「食品衛生推奨の店」標識制度推進事業(14ページ 別表13)

「食品衛生推奨の店に関する規程」に基づき、地区食品衛生協会から提出のあった指定申請363施設について12月10日に審査委員会を開催して営業施設の衛生管理並びに食品取扱い等の審査を行い「食品衛生推奨の店」を指定しました。また、「食品衛生推奨の店」は会報「みやぎ食品衛生」第90号(8月発行)に掲載したほか、協会ホームページに掲載して広く県民に広報しました。

## 7. 食品営業賠償共済等推進事業（14 ページ 別表 14）

会員の福利厚生を目的とし、各地区食品衛生協会、また指導員の巡回指導等を通じて、次の各種共済事業の促進を行いました。

### （1）食品営業賠償共済及びあんしんフード君の加入促進

消費者保護と会員の経営の安定を図るため、食中毒等の食品事故のみならず従業員の不注意によるお客の身体や持ち物に対する事故、施設の欠陥による事故等、業務遂行に伴うリスクに対しても幅広く補償する「あんしんフード君」のパンフレットを作成し各地区食品衛生協会に提供して加入促進を図りました。仙台市を除く県内の食中毒発生件数は4件、患者数は17名でした。県全体では7件、患者数90名でした。食品営業賠償共済金および特別費用の支払は食中毒ほか4件あり、総額439,589円の支払いがありました。

### （2）食品営業賠償共済推進会議（16 ページ 別表 15）

平成26年2月3日に公益社団法人日本食品衛生協会共済部、福祉事業部会長（共済担当役員）、地区食品衛生協会、普及推進員36名が出席して食品営業賠償共済の加入促進のため推進会議を開催しました。

### 3）火災共済の加入促進

営業者の不慮の災害に対応して、経営の安定を図るため、加入促進を図りました。

### 4）生命共済保険の加入促進

会員並びにその家族の将来の生活設計に役立て、経営の安定を図るため、加入促進を図りました。

## 8. 平成25年度食品衛生功労者等表彰（16 ページ 別表 16）

食品衛生の向上に努め食中毒等の食品に関わる事故防止に長年に亘り貢献した食品等事業者、食品衛生指導員を食品衛生功労者等として表彰しました。

平成25年度 会議・行事の実施状況

年 月 日	会 議 ・ 行 事 名	場 所	
25	1 2	(公社)日食協全国支部長会議・理事会	(公社)日食協
	2 2	業務及び会計監査	事務局
4	2 4	決算承認理事会	多賀城分庁舎
	2 4	会長・副会長会議	事務局
5	2 4	食品衛生責任者講師打合せ会議・委嘱状交付	多賀城分庁舎
	2 8	第1回定時社員総会及び理事会	ホテル白萩
	3 1	(公社)日食協決算理事会	(公社)日食協
6	1 5～7/1 4	宮城県食中毒予防月間	
	1 8	食品衛生推進員研修会(多賀城市)	多賀城分庁舎
	2 1	(公社)日食協定時総会	(公社)日食協
	2 5	食品衛生推進員研修会(大崎市)	大崎合同庁舎
7	5	日食協会長表彰選考会	事務局
	1 0～1 1	北海道・東北ブロック連絡協議会	福島県
	1 1～1 2	北海道・東北ブロック大会	福島県
	1 7	食の安心・安全五つ星事業検討会	多賀城分庁舎
	1 7	指導・普及事業部会並びに福祉事業部会	多賀城分庁舎
	1 7	「みやぎ食品衛生」編集委員会	多賀城分庁舎
	3 1	事務職員業務打ち合わせ会議	多賀城分庁舎
8	1～3 1	食品衛生月間	
	中旬	会報「みやぎ食品衛生」90号発行	事務局
9	2 0	あんしんフード君説明会	福島県
	2 5	総務・組織部会	事務局
	2 7	会長・副会長会議	事務局
10	3～4	北海道・東北ブロック3部会会長会議	岩手県
	1 1	会長・副会長会議	事務局
	2 5	全国支部長会議・食品衛生指導員全国大会	東京都
	2 6	食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式	東京都
11	1	理事会	多賀城分庁舎
	5～6	食品衛生指導員全国研修会	盛岡市
	2 2	宮城県食品衛生指導員大会	ホテル白萩
	3～2 8	年末年始食品一斉取締り	
12	2	日本食品衛生協会共催事業 「ノロウイルス食中毒の予防と対策」講習会	仙台市



	1 0	会長・副会長会議 推奨の店審査会	事務局
2 6 1	上旬	会報「みやぎ食品衛生」91号発行	事務局
2	3～4	食品営業賠償共済推進会議 役員・事務職員合同研修会	松島町
	2 1 2 6	食品衛生指導員養成講習会	仙南食協 塩釜食協
3	1 4	予算承認理事会	多賀城分庁舎
	5 6	食品衛生指導員養成講習会	石巻食協 大崎食協 気仙沼食協
	2 0	(公社)日食協全国支部長会議・理事会	(公社)日食協